第2回 高P連育成員制安芸地区連絡研修協議会 [研修会と現状報告まとめ]

高知県立中芸高等学校

1 高校生育成員 教育行政研修会

「いじめ問題について」高知県教育委員会 人権教育課 和田直 氏

○ 事例による、グループでの意見交換。学校、該当生徒の保護者AとBという、それぞれの立場に分かれて初期対応や連携の大切さを確認。

○ 講師によるまとめ

いじめから一人でも多くの子どもを救うため、共有したい3つの視点

【予防】どの子どもにも、どの学校でも起こりうることを踏まえて

【早期発見】いじめは気づきにくい形で行われることを踏まえて

【対処】被害者の心の回復を図ることと、加害者の反省を促すことを念頭に

2 学校・関係機関の現状報告

(1) 高P連事務局

(2) 高知県教育委員会 生涯学習課

- ・ 学校、保護者、子どもの3者の連携により問題解決をしていく。

(3) 高知県教育委員会 人権教育課

- ・ 問題行動など深刻。
- ・ 自己肯定感が低いので、小さいうちから自尊感情を育む。
スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの支援を含めた学校への援助をしていく。

(4) 安芸警察署

- ・ 安芸中・高校「AKV」、中芸高校「防犯中」の生徒会ボランティアにより、自転車盗が減っている。

(5) 安芸市少年育成センター

- ・ 補導件数0 不審者情報3件。他2件。
- ・ 非行事案がないわけではないと思うので、取り組みを進める。

(6) 中芸広域連合少年育成センター

7月以降について

- ・ 補導なし。
- ・ 不審者情報4件。

(7) 安芸桜ヶ丘高等学校

- ・ 問題行動の減少
- ・ 携帯の持込を本年度から許可。学校では電源 OFF。
- ・ いじめは絶対に許さないという事前指導。本年度は0件。

(8) 安芸中・高等学校

- ・ 生徒会の防犯ボランティアへの取り組み。
あいさつの励行。生徒会長が公約どおりに毎朝校門で立っている。

(9) 室戸高等学校

- ・ 交通安全優良校、及び生徒会ボランティアでの表彰。
- ・ 生徒指導は5件。(喫煙、器物損壊、暴力行為)

(10) 中芸高等学校

- ・ 防犯ボランティアへの取り組み。